令和４年１月２１日

各高等学校剣道部顧問　様

大分県剣道連盟

会長　安部正定

大分県高体連剣道専門部

専門委員長　堀　秀一郎

令和３年度全国高等学校剣道選抜大会大分県予選大会の実施について（追加）

　寒中の候、各高等学校剣道部顧問の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大第６波の真っただ中、生徒の安心安全を配慮した教育活動の継続にご尽力される日々をお過ごしのことと存じます。未だ、その終息も見えませんが、本大会の重要性及び今後の日程等を鑑み、最大限のコロナ対策を講じたうえで予定通りの日程で実施いたしますことを改めてお知らせいたします。ただし、本大会において新型コロナウイルス感染症の感染等を起こさないため、令和４年１月１８日付の文書で連絡した内容に加え、下記の点について、大会運営を変更して感染症対策をより徹底した体制で実施します。前回の連絡と合わせて、再度十分に内容を確認して参加するように監督と選手への周知徹底をお願いいたします。

記

①開場　８：３０　女子→道場側出入口　男子→多目的アリーナ２Ｆ観客席出入口

女子の選手は武道場側の入り口から入場し、道場３へ移動する。荷物は道場３のブルーシート上に各学校ごとにソーシャルディスタンスをとり配置する。下足については、道場側入り口のスペースに各学校ごとにまとめて置く。

　男子の生徒は、多目的アリーナ２Ｆ観客席出入口から入場する。道場側の観客席に各学校ごとにまとまって各自１席空けて女子の競技終了まで待機する。試合前練習は、女子の競技および表彰の終了後に男女選手の入れ替え後に行う。女子決勝終了後、専門部の指示で、観客席奥側の階段から全ての荷物をもって道場３へ移動する。移動時には、使用していた座席を各学校ごとに必ず消毒すること。下足については、道場側出入口のスペースに各学校ごとにまとめて置く。更衣室の使用はできない。ただし、観客席での更衣については認める。（防寒対策は各選手で十分に行い、不織布マスクの着用と無言を徹底する。）

②会場内の人数と人流を制限するため、試合は［女子の全試合］→［男子の全試合］で行います。別紙のタイムスケジュールを確認してください。

③開会式は女子選手が１試合目を開始できる状態で行います。閉会式は男子の入賞チームのみで行います。優勝旗返還は行わず前年度優勝校の紹介を行います。大分県剣道連盟会長あいさつは割愛させていただきます。「試合場の注意」「運営上の諸注意」「※選手宣誓」は行います。

※選手宣誓を行う選手は本部の指示で待機すること。

④入賞チームを除き、敗戦した学校は昭和電工武道スポーツセンターの出口からご退場ください。（道場側出入口は開場時しか開放しません。）引率の関係で退場できずに会場に残る場合は、多目的アリーナ２Ｆ観客席で各学校顧問の指示で待機してください。不織布マスクの着用・無言の徹底。昼食については黙食を徹底してください。また、退場する場合は各学校で使用した座席の消毒を必ず行ってください。

⑤人数制限を行います。試合会場に入場できる生徒の数は男女とも各学校８名以内です。

　（１・２年生全部員入場可→各学校８名以内の入場制限　に変更）

補助員は杵築高校４名、佐伯鶴城高校２名、大分鶴崎高校２名、三重総合高校２名、楊志館高校１名、大分国際情報高校１名の１２名（２０名→１２名）で行います。

計時は、審判員でない部顧問の先生方に協力していただきます。

⑥道場１・２の使用→道場３を追加利用（選手の待機場所と使用空間の拡大のため）

⑦大会当日の竹刀検量は、大会の時間短縮と３密回避のために実施しません。しかし、違反

竹刀の使用や、破損した竹刀の使用による出場選手の事故を防止のために、各顧問による

事前の竹刀検量を実施し、「※竹刀検量実施報告書」を受付時に提出していただきます。

※竹刀検量実施報告書は、大分県高体連剣道専門部のホームページに掲載しますのでダウンロードして準備してください。特に、安全性・長さ・重さは確実に点検をお願いします。明らかな違反が判明した場合は、全国高体連剣道専門部に定められた通りに対応いたします。

⑧会場内での無駄な会話や、不織布マスクの未着用が確認された場合は、部顧問を通して厳

しく指導します。改善が見られない場合は、退場させることもあります。特に、試合中の

声援等は絶対に行わぬようにお願いいたします。また、試合中に試合者の鼻がマスクから

出ている場合には付け直させますので、試合の進行を遅らせることの無いように、監督が

正しい防具の着装と合わせて必ず確認するようにお願いいたします。

以上